

福島県飯舘村の酪農家 長谷川健一さん講演会

原発に「ふるさと」を奪われて

2011年3月11日、東日本大震災とともに、福島原発事故が起きました。放射能によって、今も多くの人が避難生活を強いられています。

原発から40km離れた飯舘村で酪農を営んでいた長谷川さんもその一人です。

福島県で、飯舘村で、何が起こっていたのか、原発事故は何をもたらすのか、酪農家であり、地区の区長をされていた長谷川さんにお話を伺いたいと思います。

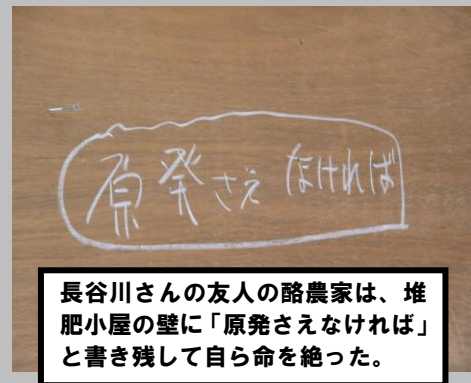


搾乳した牛乳を捨て続ける日々

主催：阪南中央病院 労働組合 & 「六ヶ所村ラブソディ」を上映する会 in 阪南中央病院
連絡先：Tel・Fax 072-331-1919 e-mail: rhapsody.hannan@gmail.com



牛は飼えなくなり、酪農家はみな廃業に追い込まれた。



長谷川さんの友人の酪農家は、堆肥小屋の壁に「原発さえなければ」と書き残して自ら命を絶った。

講演会日程

11 / 30 (金) 17:50~19:30

阪南中央病院 講義室

※職員向け講演会になります。一般の方はできるだけ12 / 1にご参加ください。
11 / 30に参加希望の場合は、事前にご連絡ください。

12 / 1 (土) 13:30~15:30 (13時開場)

ゆめニティまつばら 多目的ホール (3階)

近鉄南大阪線 河内松原駅 (阿部野橋駅より準急で9分) 南側すぐ / 資料・カンパ代300円 (学生無料)